

25億円（21億9100万円）を掲げた。

構造物の設計や地盤などコア事業を維持しつつ、国の政策に沿った成長分野に経営資源を投入し、成長を狙う。事業拡大領域は、再生可能エネルギーや原子力関係、自衛隊施設の耐震化・老朽化対策などを想定している。新井社長は「（26年度から3カ年の）次の中期にぐんと伸ばしたい」と述べた。事業拡大領域の人員は、現在は150人規模だが、数年後には200人規模に増やすとしている。

新分野での事業拡大注力 脱炭素などで人材拡充

DNH D

DNホールディングス（HD）は、脱炭素・エネルギーなど新分野での事業拡大を目指す。自衛隊施設と事業マネジメント分野を含めた3分野をターゲットにしており、人材を拡充して中期的に売上高を伸ばしていく。この3カ年で、成長のための新たな事業ポートフォリオ構築に向けた先行投資を進め、事業基盤を強化する。

新井伸博社長が、2023年6月期の決算説明会

で、今後の経営戦略を明らかにした。新井社長は「既存分野の安定成長とは別に、新たな分野で事業を拡大していく。人材を脱炭素など新たな競争分野に配置する」との方針を示した。

同社は、7月に全額出資子会社の大日本コンサルタントとダイヤコンサルタントが合併して、大日本ダイヤコンサルタントが発足している。これを踏まえ、23年度を初年度とする3カ年中期経営計画を新たに策定した。26年6月期の連結業績目標は、売上高365億円（23年6月期実績325億8000万円）、営業利益

